

単元名 時代を超えて美を探究する思い(オリエンテーション)

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 美術を通し自分自身と向き合い、自分と社会、自然がどのような関わりにあるのかを考え、これからの美術の意味や役割、可能性について自分の意見をもつことができる。
- (3) 第1・2学年の学習を振り返るとともに、美術の授業への関心を高め、意欲的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12270101\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 既習内容を確認するとともに、第3学年の学習内容を知り、学習計画を立てる。</p> <p>★時代を超えて探究される美とは何だろう。</p> <p>○「ガウディの作品群」に込められた思いやよさを文章や言葉などで表現し、ワークシートに書き発表する。</p> <p>○第3学年の学習内容を知り学習計画を立て、それぞれの活動の目標をワークシートに記入する。</p>	<p>・時代を超えて引き継がれた美意識を感じ捉え国籍や住む地域を越えた美術文化の継承と創造について考えさせる。</p> <p>【評】参考作品から美しさや引き継がれた思いを感じ取ったり、作者や引き継いだ人々の思いを考え書いたりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・学習内容から美術と社会や自然の関わりについて理解させ、意欲的に活動する気持ちを高めたい。</p> <p>【評】第3学年の目標を意欲的に書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

第1・2学年での学習内容を振り返り、美術と社会、自然との関わりや、美術の果たす役割、可能性について考え、第3学年では、さらに発想・構想力、技能を高めたい。

言語活動としては、美術と社会とのかかわりに着目し、参考作品に込められた思いを文章や言葉で表現することで発表や話し合い活動が活発に行えるようにするとよい。

義務教育最後の学年であることの自覚をもたせ、意欲的に授業に取り組もうとする気持ちを高めたい。また、作品をつくる経験から得た発想・構想力や作品に託した作者の心情や意図を感じ取る力を、生涯にわたり生かせるようにさせたい。